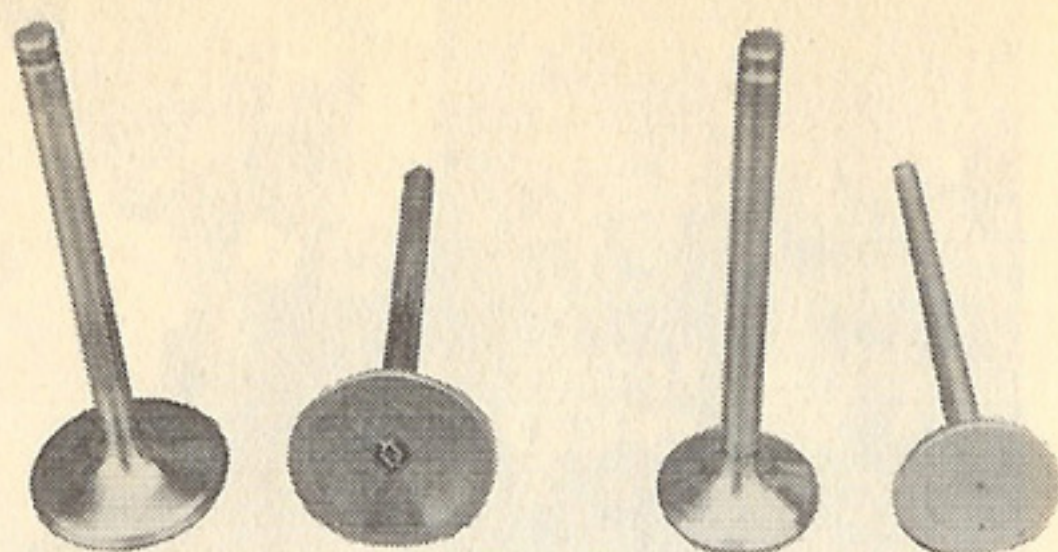


すね」。ユーザーの好みによって決めていると牧原さん。ユーザーにしてみれば、ゼロヨンタイムで明らかに0・5秒の差がでてしまうというのでは、これは考えてしまうだろう。しかし、ストリート走行では50φの場合どうしても、扱いがむずかしく

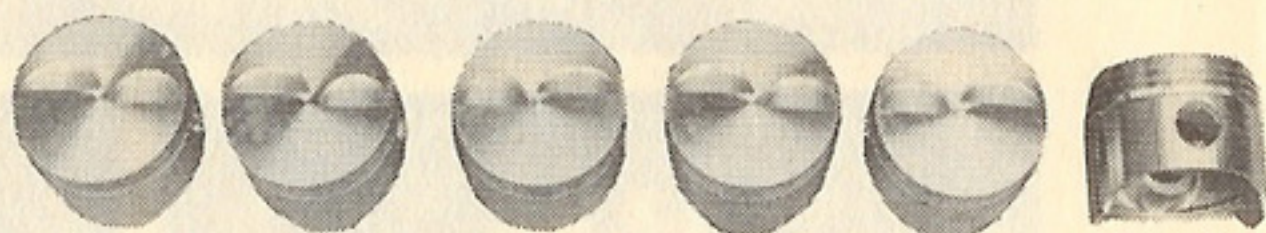
なるという点を注意すべきだろう。キヤブレターといっしょにゼロヨンのタイムアップにはバツグンの効果を発揮するのが、エアファンネルである。そのへんを牧原さんは、「エアの吸入量は、明らかによくなりますよ、吸気効率で12〜13%ぐらいア

ップしますから。とくに3速からの伸びはバツグンによくなりますね」このエアファンネルは、ウエーバー45φ、ソレックス44φ用があり、チャレンジの価格は1個、5000円だ。

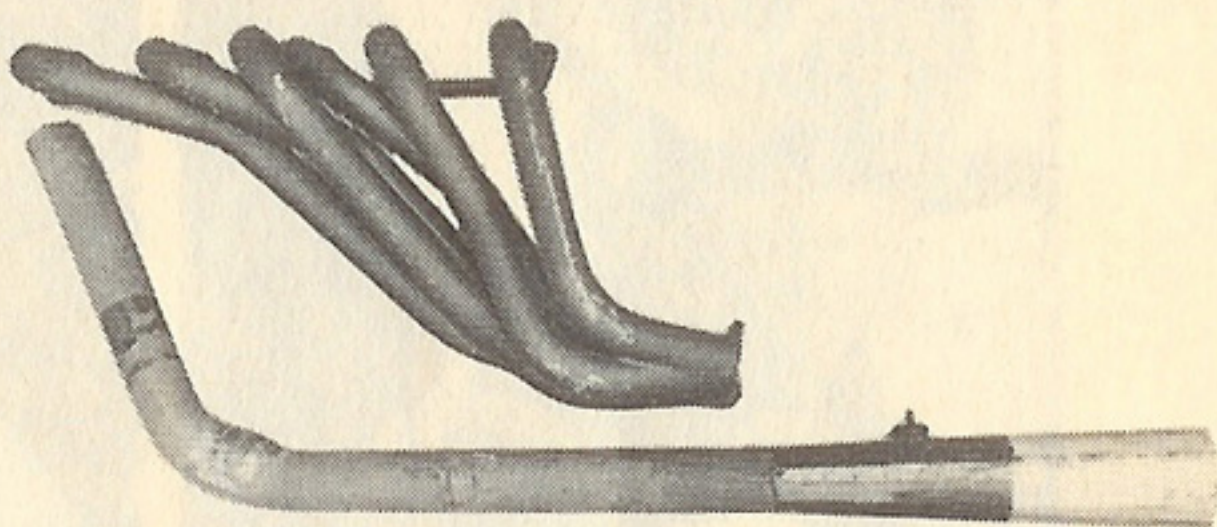
電気系統については、「C D Iは



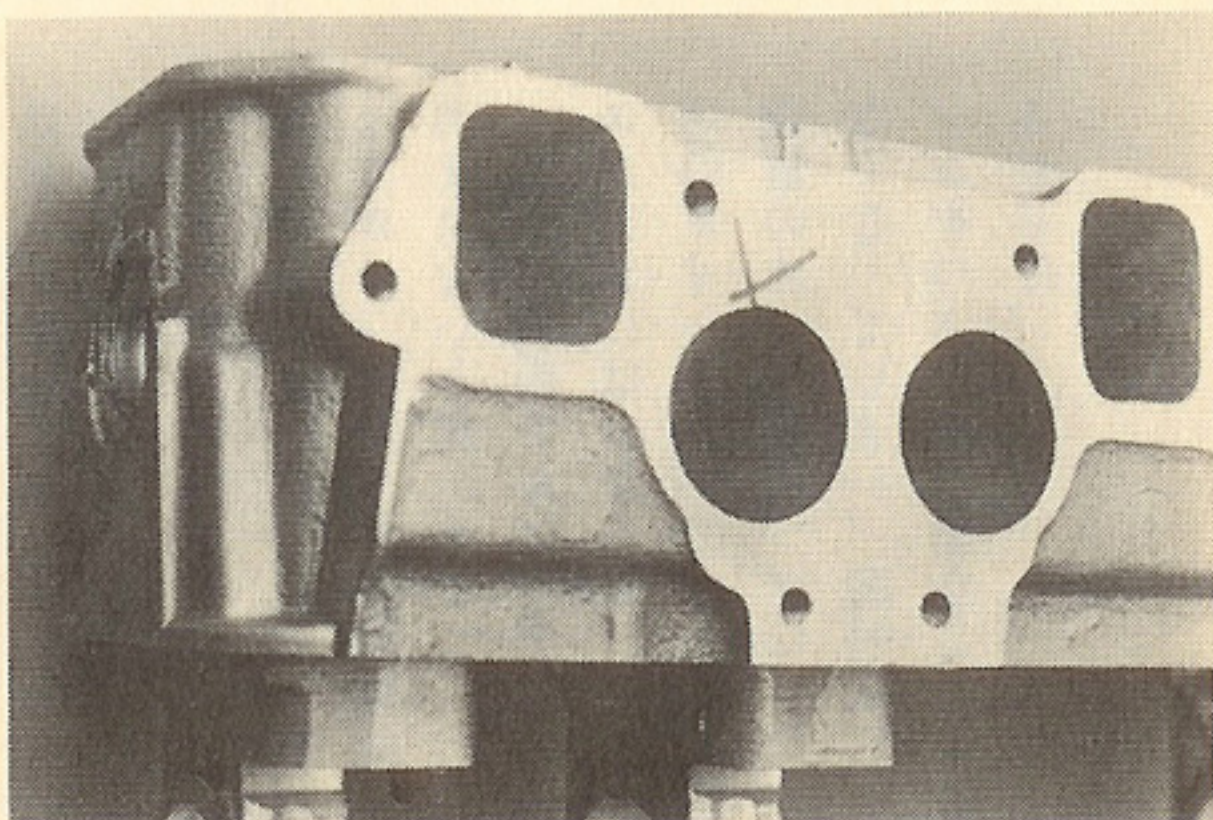
▲吸入量、排気効率を高めるビッグバルブ。



▲ボア89mmの3100cc用オリジナルピストン。3200ccにも共通。



▲ゼロヨン用オリジナルタコ足とサイドマフラー。
in65φ、out120φ。



▲ポートを極限まで削り込んだために穴があいてしまった。